



No.8

柏市政や柏市の出来事についてご報告します。

柏市議会議員 無所属 山下洋輔

[ HP ]  
<http://y-yamasita.com>

[ twitter ]  
@yosukeyama

[ facebook ]  
<http://facebook.com/yosukeyama>

[ TEL ]  
04-7170-0668

# 山下洋輔新聞

柏市議

無所属

教育

2013年 4月15日

市議会議員は、どんな活動をしているか。どのような考えで、活動しているか。報告していきます。

## ○「いじめ問題」に対し、議会で具体的な提案を行う。

いじめ問題が、マスコミで取り上げられ、実態調査や教員研修を求める声が上がった。教員の管理を強め、子どもと共に過ごす時間を奪うものもあった。私は、いじめ問題に対し、教育現場を批判するのではなく、的確な問題点の指摘と具体的な提案を、議会質問では心がけている。

今年の3月議会では、①いじめ被害の可能性の高い子どもなどを早期に発見できる心理テスト（Q-Uテスト）と、②子ども同士で課題を解決する学校仲裁諸制度を提案した。また、いじめ、不登校など教育の諸問題は、こども本人の問題のみならず、家庭・地域・社会・経済の問題と密接に関わるものであると考え、昨年12月議会では、スクール・ソーシャルワーカー（社会福祉士）を提案。私自身の教員経験と教育学研究の成果を、柏の教育に活かしていきたい。



## ○自転車の乗りやすい街に —柏駅前の駐輪場について質問

私も柏駅前を自転車で移動しているのですが、使いたい場所に自転車置き場がなくて困ることがあります。駐輪場は、駅から少し遠い場所が多く、そごうスカイプラザ前の駐輪場もなくなり、今後、旧農協の駐輪場も閉鎖されると聞いており、放置自転車が增多することが懸念されています。実際に、違法駐輪が増えてきたという声や昔のように自転車があふれるようになったら困ると心配の声を聴くようになりました。

環境や健康のためにも、自転車が利用しやすい環境を整備し、まちの景観や経済にも良くなるよう、総合的に考えるべき課題です。

### 山下洋輔のプロフィール 1978年4月生まれ。34歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得後退学。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道（三段）、絵画、カポエイラ、三線、バイク、JAZZ鑑賞

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

柏まちづくり倶楽部開催（毎月最終木曜日 19時～） 参加ご希望の方は、ご連絡ください。

## ○ 山下洋輔、3月議会での質問。

### 1 SNS(ソーシャルネットワークサービス)を生かした計画策定について

計画を作る時に、もっと市民の声を反映させるべきではないか？

### 2 コミュニティ・スクール(地域とともにある学校づくり)について

より地域の力を生かした学校づくりを進めるべきではないか？

現状の小中連携、学校評議員制度、学校サポーター制度を充実させて欲しい。

### 3 いじめ対策について

① 学校仲裁所制度(ノルウェー・オスロー市)の提案

② Q-Uテストの導入して欲しい。Q-Uテストとは、児童・生徒の学校満足度を測る心理テスト

※今年度から柏市内全校で、「豊かな人間関係づくり実践プログラム」を実施されます。

### 4 自殺対策について

ゲートキーパーの育成は、どのように行っているか？

30代の自殺対策についての取組みは？

### 5 地域福祉について

① 民生委員のなり手不足への対策や仕事の内容について考えなければならない。

② 保護司のなり手不足への対策が必要である。

### 6 自然環境に配慮したまちづくりについて

豊かな自然が残る染井入落の農業排水路の工事を自然に配慮した方法で行って欲しい。

### 7 自転車の乗りやすいまちづくりについて

柏駅前の違法駐輪を指摘し、駐輪場敷設など、総合的に都市計画を考えるべきではないか？

## ○ 中学校恩師から学んだケネディの演説



私が中学生の時、校長先生からケネディやリンカーンの演説を教わり、全校生徒の前で発表したことがあります。特に、ケネディの演説は、強く印象に残っています。

“Ask not what your country can do for you. Ask what you can do for your country.”

(コミュニティが君に何をしてくれるかではなく、君を育ててくれた家族や周りの人々と共有してきたコミュニティを、君たち一人一人が、どうよくしていけるか自問自答したまえ。)

人口が減少し、税収も減る一方で、福祉やインフラ維持にお金がかかり、公共施設やサービスを縮小していかなければ、自治体運営が厳しい状況です。市民は、自治体のお客様ではなく、経営者の意識に変わらなければならない今、この演説が再び見直されています。

### ボランティア募集！

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。そのためには、皆様のお力が必要です。この山下洋輔新聞を配布して下さる方を募集しています。ご近所だけなど、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

連絡先 277-0005 柏3-7-21 椎名ビル407号室

TEL:04-7170-0668 FAX:03-6745-9416(※eFaxを使用) Mail: info@y-yamasita.com

以下、山下の活動や考えたことを報告しています。山下の日常の記録です。ご感想やご意見もお寄せ下さい。

[twitter] @yosukeyama [facebook] <http://facebook.com/yosukeyama>